

口腔外科学 (2)(口腔外科)BC 講義

2 単位 4 年 (後期)

Oral & Maxillofacial Surgery

宮本 洋二・教授 / 歯学科 口腔外科学第二講座 (口腔外科学), 永井 宏和・准教授 / 歯学科 口腔外科学第二講座 (口腔外科学)

藤澤 健司・講師 / 歯学科 口腔外科学第二講座 (口腔外科学), 玉谷 哲也・講師 / 歯学科 口腔外科学第二講座 (口腔外科学), 内田 大亮・助教 / 歯学科 口腔外科学第二講座 (口腔外科学)

宮内 美和・助教 / 歯学科 口腔外科学第二講座 (口腔外科学), 湯浅 哲也・助教 / 歯学科 口腔外科学第二講座 (口腔外科学), 大江 剛・助教 / 歯学科 口腔外科学第二講座 (口腔外科学)

工藤 景子・助教 / 歯学科 口腔外科学第二講座 (口腔外科学), 高丸 菜都美・助教 / 歯学科 口腔外科学第二講座 (口腔外科学)

- 【授業目的】 口腔・顎・顔面領域の嚢胞性疾患, 腫瘍性疾患, 顎関節疾患の病態を理解し, 診断並びに治療法を修得する.
- 【授業概要】 口腔・顎・顔面領域の嚢胞性疾患, 腫瘍性疾患, 顎関節疾患の病態, 診断に必要な検査とその所見並びに治療法を解説する.
- 【授業形式】 講義
- 【授業方法】 講義形式, プリント, スライド, ビデオを適宜用いる.
- 【授業場所】 第 4 講義室
- 【授業テーマ】 口腔・頸部を構成する軟部組織, 硬組織およびその関連器官の疾病の診断と治療
- 【履修上の注意】 口腔外科学 (2)(口腔外科)BC の授業では, 講義事項を授業計画の内容欄に「キーワード」として提示する. 1. 受講者は各回のキーワードについて事前に予習し, 内容を予習帳に簡潔にまとめること. 2. 受講者は各回のキーワードについて授業終了後に復習し, 内容を復習帳に簡潔にまとめること. また, 予習時の内容と復習時の内容を比較して, 学習の成果を確認すること. 3. 試験は全講義数の 2/3 以上の出席を満たしている者に対して行う. 4. 予習帳, 復習帳の提出を求めることがある.
- 【到達目標】 (<> 内はコアカリ対応)
1. 腫瘍の定義を説明できる. <D-4-5)-①>
 2. 腫瘍の組織発生を説明できる. (発生原因を含む.) <D-4-5)-②>
 3. 異形成, 退形成及び分化を説明できる. <D-4-5)-③>
 4. 腫瘍の異型性と多形性を説明できる. <D-4-5)-④>
 5. 良性腫瘍と悪性腫瘍の異同を説明できる. <D-4-5)- >
 6. 局所における腫瘍の増殖, 浸潤及び転移を説明できる. <D-4-5)-⑥>
 7. 抜歯の適応症と禁忌症を説明できる. (相対的禁忌への対応および小手術の適応症と禁忌を含む.) <F-1-4)-①>
 8. 小手術の偶発症と合併症を説明できる. <F-1-4)-②>
 9. 抜歯に必要な器具の用法と基本手技を説明できる. (小手術を含む.) <F-1-4)-③>
 10. 粘膜の切開, 剥離に必要な器具の用法を説明できる. <F-1-4)-④>
 11. 縫合と止血に必要な器具の用法を説明できる. <F-1-4)-⑤>
 12. 手指と術野の消毒について説明できる. (器具の滅菌と消毒を含む.) <F-1-4)-⑥>
 13. 簡単な抜歯ができる. <F-1-4)-⑦>
 14. 粘膜の切開, 剥離ができる. <F-1-4)-⑧>
 15. 単純縫合, 抜糸ができる. <F-1-4)-⑨>
 16. 埋伏智歯の抜歯法を説明できる. <F-1-4)-⑩>
 17. 顎関節の構造と機能を説明できる. <F-2-1)-⑤>
 18. 顎骨に発生する歯原性嚢胞の種類と特徴を列挙できる. <F-2-4)-(3)-①>
 19. 顎骨に発生する非歯原性嚢胞の種類と特徴を列挙できる. <F-2-4)-(3)-②>
 20. 口腔・顎顔面領域に発生する嚢胞の一般的な症状, 診断法および治療法を概説できる. <F-2-4)-(3)-④>
 21. 歯原性腫瘍の種類と特徴を列挙できる. <F-2-4)-(3)-⑤>
 22. 非歯原性良性腫瘍の種類と特徴を列挙できる. <F-2-4)-(3)-⑥>
 23. 口腔・顎顔面領域に発生する腫瘍の一般的な症状, 診断法 (組織診, 画像診断) および治療法を概説できる. <F-2-4)-(3)-⑦>
 24. エナメル上皮腫の特徴, 症状および治療法を概説できる. <F-2-4)-(3)-⑧>
 25. 口腔癌の特徴, 予防, 症状および治療法を概説できる. <F-2-4)-(3)-⑩>
 26. 腫瘍類似疾患の種類と特徴を列挙できる. <F-2-4)-(3)-⑫>
 27. エプーリスの特徴, 症状および治療法を概説できる. <F-2-4)-(3)-⑬>
 28. 顎関節疾患の種類と特徴を説明できる. <F-2-4)-(4)-①>

29. 顎関節疾患 (外傷, 脱臼, 顎関節症, 顎関節強直症) を概説できる。 <F-2-4)-(4)-②>

30. 唾液腺腫瘍の種類と特徴を説明できる。 <F-2-4)-(5)-②>

31. デンタルインプラントの種類と特性を説明できる。 <F-3-4)-(4)-①>

32. 臨床歯学教育

【授業計画】

	大項目	内容	到達目標	担当
1.	嚢胞・嚢胞類似疾患	嚢胞総論 / 定義, 分類, 治療法	18,19,20,21	宮本
2~3.	〃	上皮性嚢胞 (歯原性嚢胞, 炎症性嚢胞), 非歯原性嚢胞, 嚢胞様病変 / 原始性嚢胞, 含歯性嚢胞, 萌出嚢胞, 歯肉嚢胞, 側方性歯周嚢胞, 腺性歯原性嚢胞, 歯根嚢胞, 歯周嚢胞, 鼻口蓋管 (切歯管) 嚢胞, 鼻唇 (鼻歯槽) 嚢胞, 術後性上顎嚢胞, 単純性骨嚢胞, 脈瘤性骨嚢胞	〃	内田, 高丸
4~6.	腫瘍・腫瘍類似疾患	口腔腫瘍総論 / 口腔腫瘍の特徴・分類, 良性腫瘍と悪性腫瘍の特徴, 扁平上皮癌の一般的特徴, 口腔癌の特徴・TNM分類, 症状, 診断, 口腔癌の治療 (放射線療法, 化学療法)	1,2,3,4,5,6,24,26	宮本
7.	〃	口腔癌① / 舌癌の特徴・治療, 頸部郭清術・放射線療法を含む	24,26	〃
8.	〃	口腔癌② / 口底癌・歯肉癌の特徴・治療, 頭頸部の再建手術を含む	〃	〃
9.	〃	口腔癌③ / 頬粘膜癌, 口唇癌, 硬口蓋癌, 上顎洞癌	〃	〃
10.	〃	非上皮性悪性腫瘍 / 肉腫, 悪性リンパ腫, 多発性骨髄腫, 悪性黒色腫	2,24	永井
11.	〃	歯原性腫瘍総論 / 歯原性腫瘍の定義, 2005年のWHOによる歯原性腫瘍分類, 治療法	5,22,24,25	〃
12~15.	〃	歯原性腫瘍 / エナメル上皮腫, 歯原性扁平上皮腫, 歯原性石灰化上皮腫, 腺様歯原性腫瘍, 角化嚢胞性歯原性腫瘍, エナメル上皮歯肉腫, 歯牙エナメル上皮線維腫, 歯原性線維腫, 歯原性粘液腫, セメント芽細胞腫, 歯原性癌腫, 歯原性肉腫, 歯原性癌肉腫, 骨関節病変	2,5,22,24,25,27	玉谷, 湯浅
16~17.	腫瘍・腫瘍類似疾患	非歯原性良性腫瘍 / 乳頭腫, 線維腫, 粘液腫, 黄色腫, 血管腫, リンパ管腫, 脂肪腫, 筋腫, 神経系腫瘍, 骨腫, Gardner症候群, 仮骨性線維腫, 軟骨腫, 骨軟骨腫, 巨細胞腫など	5,23,24	内田, 玉谷
18.	〃	腫瘍類似疾患 / LCH, エプーリス, 義歯性線維腫, 骨増生, 線維性骨異形成症, 根尖性セメント質異形成症	27,28	玉谷
19~20.	唾液腺疾患	唾液腺腫瘍 / 病態, 診断, 治療法 (外科的療法, 放射線治療, 化学療法)	24,31	永井

21~23.	手術各論	口腔外科小手術 / 抜歯術, 口腔外科小手術, 歯の移植・再植術, 軟組織損傷に対する治療, 口腔上顎洞瘻閉鎖術	7,8,9,10,11,12,13,14,15,16	宮内, 大江
24.	デンタルインプラント	人工歯根	32	藤澤
25.	手術各論	顎骨・軟組織再建 / 骨移植術, 骨延長術, 皮膚・粘膜移植, 有茎皮弁, 遊離皮弁	27	宮本
26.	顎関節疾患	顎関節疾患総論 / 顎関節の構造, 顎関節疾患の診断	29,30	藤澤
27~29.	〃	顎関節症 (分類, 症状, 診断, 治療など), 顎関節の発育異常, 炎症, 腫瘍および類似疾患, 顎関節の外傷, 顎関節強直症	〃	〃
30.	口腔外科学 (2)(口腔外科)BC の総括	国家試験対応および解説 / 国家試験問題を解いてみよう	33	宮本

【成績評価】評価は筆記試験により行い, 試験は4年次後期試験期間中に実施する。100点満点で60点以上のものを合格とする。口腔外科学 (2)(口腔外科)の単位は口腔外科学 (2)(口腔外科)A 講義, 口腔外科学 (2)(口腔外科)BC 講義の全科目の成績を総合評価して認定する。

【再試験】1回のみ行う。

【教科書】

- ◇ 塩田重利, 富田喜内監修:最新口腔外科学, 医歯薬出版, 第4版, 1999年
- ◇ 白砂兼光・古郷幹彦編:口腔外科学, 医歯薬出版, 第3版, 2010年
- ◇ 道 健一, 他編:口腔顎顔面外科学, 医歯薬出版, 初版, 2000年
- ◇ 石川悟朗監修:口腔病理学, 永末書店, 第2版, 1989年

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217276>

【連絡先】

- ⇒ 宮本 (口腔疾患制御外科学, 088-633-7353, miyamoto@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 水17:00~ 18:00/4F口腔外科・教授室)
- ⇒ 永井 (088-633-7354, hnagai@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 月17:00~ 18:00/4F口腔外科・助講室)
- ⇒ 藤澤 (088-633-7352, fujisawa@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 火・水17:00~ 18:00/4F口腔外科・助講室)
- ⇒ 玉谷 (088-633-7354, ttama@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 月・金17:00~ 18:00/4F口腔外科・助講室)